

平成 18 年 3 月 20 日

各 位

SBI キャピタル株式会社

SBIメザニンファンドによる東建工業株式会社への融資枠設定について

SBI グループでバイアウト・企業再生及びメザニン投資ファンド運営会社である SBI キャピタル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 北尾 吉孝 以下、「SBIC」と言います。)は、平成 17 年 11 月 16 日に札幌地方裁判所に民事再生手続を申し立てた東建工業株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役社長 佐々木 就 以下、「東建工業」と言います。)の事業再生を支援する DIP ファイナンスとして、SBI メザニンファンド 2 号を通じて 3 月 17 日に、極度額 1 億円の融資枠を設定することを決定いたしました。

同社は、多額の負債をかかえて民事再生開始手続の申立を行いました。本業における収益は安定しており、地元札幌を中心に相応の事業基盤を持ち、外断熱工法等の研究を通じ優れた技術力を有していることから、今後の事業再生の可能性は十分にあると考えられます。今回の DIP ファイナンスは、東建工業の運転資金確保により、信用力の毀損を防ぎ、事業再生の可能性をより高めることを目的として行われるものです。

SBIC のメザニン業務は、平成 16 年 8 月にメザニン投資及び企業再生ファイナンスを目的として組成された総額 31 億円の SBI メザニンファンド 1 号の運用によって開始され、平成 17 年 4 月 12 日には SBI メザニンファンド 2 号(出資約束金額 83 億円)を組成し、投資を拡大させております。その投資実績は、現在までに投資実行件数 53 件、投資実行累計額 125 億円となっております。SBIC は、今後もメザニン投資、企業再生ファイナンス等を通じ、日本経済の再生に貢献してまいります。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先:

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-1610